

2. 調査の集計結果

2-1 観光客の現状

(1) 調査の概要

①調査の目的

市内主要観光地点における観光客の入込・遊覧状況等を把握するためアンケート調査を実施した。

②調査日時等

●観光施設（名古屋城、熱田神宮、ノリタケの森、イタリア村）調査

・秋期調査：平成19年11月7日（水）9：30～16：30 天候：曇後晴

11月10日（土）9：30～16：30 天候：曇

11月11日（日）9：30～16：30 天候：雨後曇一時晴

※熱田神宮のみ 11月18日（日）9：30～16：30 天候：晴後時々曇

・春期調査：平成20年3月5日（水）9：30～16：30 天候：晴

3月8日（土）9：30～16：30 天候：快晴

3月9日（日）9：30～16：30 天候：薄曇一時晴

●名古屋まつり調査：平成19年10月14日（日）11：00～16：30 天候：曇

●イベント会場（ポートメッセなごや）調査

・ペット博 in 名古屋 他：平成19年10月7日（日）10：00～16：30 天候：曇一時晴

他のイベント：コミックライブ、ハーレダビッツ EXPO、将棋 東海こども大会

・名古屋モーターショー：平成19年11月23日（祝・金）10：00～16：30 天候：快晴

③調査方法

それぞれの調査地点を訪れた観光入込客のうち、10歳以上と思われる観光入込客に対して、等間隔無作為抽出法により調査対象を抽出し、対面聞き取りにより年齢を確認した上で調査を行った。

④調査場所及び調査サンプル数

観光地点を全国観光統計基準に基づく分類（注）や施設・催し物の特性、所在地を勘案して、以下の地点で調査を実施した。

観光地点名称	秋期調査（11月）			春期調査（3月）			合 計
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	
名古屋城	104	105	106	104	111	105	635
熱田神宮	104	105	105	104	110	110	638
ノリタケの森	101	107	100	104	105	105	622
イタリア村	104	105	105	105	107	104	630
名古屋まつり	608						608
イベント会場	(ペット博 in 名古屋他)			322			624
(ポートメッセなごや)	(名古屋モーターショー)			302			
全 体							3,757

（注）大分類「学ぶ（見る・体験する）」・中分類「文化・歴史」として「名古屋城」と「熱田神宮」、同・中分類「産業観光」として「ノリタケの森」、大分類「遊ぶ（楽しむ・リフレッシュする）」・中分類「スポーツ・レクリエーション施設」として「イタリア村」、大分類「触れ合う（交流する）」・中分類「行・祭事」として「名古屋まつり」、同・中分類「イベント」として「ポートメッセなごや」に協力していただきました。

(2) 調査結果

①居住地構成、性・年齢構成

a. 居住地構成

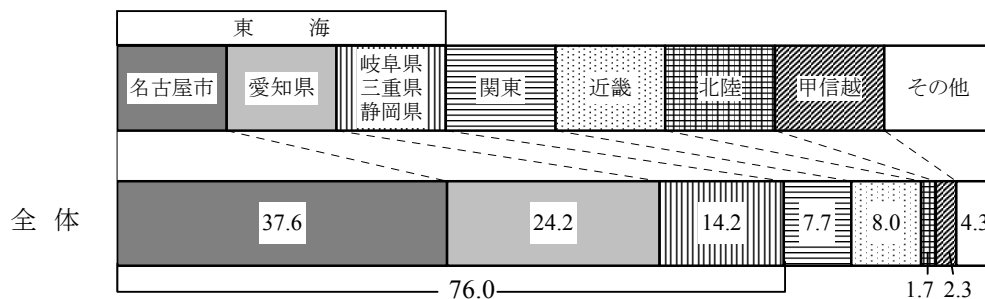
観光入込客の居住地は、全体では「名古屋市」が37.6%と最も多く、次いで「愛知県（名古屋市を除く）」（24.2%）で、「岐阜県」（5.9%）、「三重県」（5.6%）、「静岡県」（2.7%）を合計した「東海」が76.0%を占め、「関東」（7.7%）、「近畿」（8.0%）など「東海以外」の地域からの入込客は全体で24.0%である。

観光地点別にみると、「名古屋まつり」（73.1%）、「熱田神宮」（47.3%）の入込客では「名古屋市」居住者の構成比が高く、また、「名古屋まつり」（96.7%）、「イベント会場」（95.6%）の入込客では大半が「東海」居住となっている。一方、「名古屋城」では「東海以外」の地域が59.7%と広域的に集客している。

表 2-1-1 入込客の居住地構成（観光地点別）

（単位：％）

観 光 地 点	東 海				関 東	近 畿	北 陸	甲 信 越	そ の 他	合 計
	東 海	名 古 屋 市	愛 知 県 (名古屋市を除く)	岐 阜 県・三 重 県・静 岡 県						
名古屋城	40.3	22.4	12.4	5.5	20.0	18.3	2.8	6.0	12.6	100.0
熱田神宮	75.9	47.3	21.2	7.4	10.2	6.4	1.4	1.7	4.4	100.0
ノリタケの森	70.8	33.1	20.8	16.9	9.0	12.6	1.8	0.8	5.0	100.0
イタリア村	78.0	24.8	31.3	21.9	4.4	7.8	2.9	4.4	2.5	100.0
名古屋まつり	96.7	73.1	16.4	7.2	1.6	0.7	0.0	0.7	0.3	100.0
イベント会場	95.6	26.1	43.4	26.1	0.6	1.8	1.1	0.3	0.6	100.0
全 体	76.0	37.6	24.2	14.2	7.7	8.0	1.7	2.3	4.3	100.0



注：愛知県は名古屋市を除く

東 海—愛知県・岐阜県・三重県・静岡県

関 東—東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・群馬県・栃木県・茨城県

近 畿—滋賀県・京都府・大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県

北 陸—福井県・石川県・富山県

甲信越—新潟県・長野県・山梨県

図 2-1-1 入込客の居住地構成

b. 性・年齢構成

全体では「30～39 歳」が 21.6%と多く、「20～29 歳」(17.5%)、「50～59 歳」(16.7%)、「40～49 歳」(16.5%)、「60～69 歳」(16.0%) が 16～18%で続き、以下「70 歳以上」(8.1%)、「10～19 歳」(3.6%) となっている。

性別は、男性が 47.8%、女性が 52.2%と、女性の方が男性より若干多い。

男性女性とも「30～39 歳」が最も多い。また、男性では「20～29 歳」「40～49 歳」、女性では「50～59 歳」「60～69 歳」の割合が相対的に高い。

観光地点別にみると、「20～29 歳」「30～39 歳」という若い世代の割合が高いのは「イタリア村」(52.6%)と「イベント会場」(48.9%)である。一方、「60 歳以上」の割合は「名古屋まつり」(35.7%)と「名古屋城」(31.9%)で相対的に高い。

性別の割合は、「名古屋城」と「熱田神宮」、「名古屋まつり」では男性女性ほぼ半々で、「ノリタケの森」と「イタリア村」では女性の方が多く、「イベント会場」では男性の方が多い。

表 2-1-2 入込客の地点別性・年齢構成

(単位：%)

性別	年 齢	10～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上	合 計
	観光地点								
全 体	名古屋城	4.7	23.7	12.0	14.3	13.4	19.1	12.8	100.0
	熱田神宮	0.6	15.4	27.5	14.4	15.2	16.9	10.0	100.0
	ノリタケの森	1.9	12.4	19.1	13.0	25.0	22.0	6.6	100.0
	イタリア村	4.4	27.0	25.6	16.5	13.8	9.0	3.7	100.0
	名古屋まつり	1.5	4.9	17.9	17.3	22.7	23.0	12.7	100.0
	イベント会場	8.5	21.0	27.9	23.6	10.4	5.9	2.7	100.0
	合 計	3.6	17.5	21.6	16.5	16.7	16.0	8.1	100.0
男 性	名古屋城	7.3	26.0	13.5	15.6	10.7	15.0	11.9	51.5
	熱田神宮	1.0	17.8	28.8	14.0	13.0	15.6	9.8	49.4
	ノリタケの森	3.1	14.6	19.5	11.9	22.6	18.6	9.7	36.3
	イタリア村	3.0	26.2	25.5	18.7	11.6	10.1	4.9	42.4
	名古屋まつり	1.4	4.5	13.1	18.3	22.5	23.9	16.3	47.5
	イベント会場	6.7	19.6	23.9	26.6	12.1	8.1	3.0	59.6
	合 計	4.0	18.4	20.8	18.0	14.9	14.8	9.1	47.8
女 性	名古屋城	1.9	21.4	10.4	13.0	16.2	23.5	13.6	48.5
	熱田神宮	0.3	13.0	26.0	14.9	17.3	18.3	10.2	50.6
	ノリタケの森	1.3	11.1	18.9	13.6	26.3	24.0	4.8	63.7
	イタリア村	5.5	27.5	25.6	14.9	15.4	8.3	2.8	57.6
	名古屋まつり	1.6	5.3	22.3	16.3	22.8	22.3	9.4	52.5
	イベント会場	11.1	23.0	33.8	19.0	7.9	2.8	2.4	40.4
	合 計	3.3	16.7	22.5	15.1	18.3	17.0	7.1	52.2

注：男性・女性別の合計の列は、性別の構成比率である。

②旅行の内容

a. 今回の主な目的

旅行の主な目的は、「観光施設の見学」(38.6%)と「イベント」(35.9%)が多い。以下「ショッピング」(6.0%)、「飲食」(3.5%)となっており、これらをはじめとする「観光・娯楽」目的者の割合は合わせて86.9%を占めている。

時系列にみると、調査概要は平成18年度から変更しているものの、「観光・娯楽」の割合は8割台で推移している。

観光地点別にみると、「名古屋城」(62.2%)、「熱田神宮」(57.8%)、「イタリア村」(54.8%)、「ノリタケの森」(50.7%)の入込客では「観光施設の見学」目的が多く、「イベント会場」(93.9%)と「名古屋まつり」(92.8%)の入込客では大半が「イベント」目的である。また、「ショッピング」目的の割合は、「イタリア村」(17.3%)、「ノリタケの森」(12.9%)では相対的に高く、「熱田神宮」では「七五三」を主とした「その他」(25.7%)目的の割合も比較的高い。

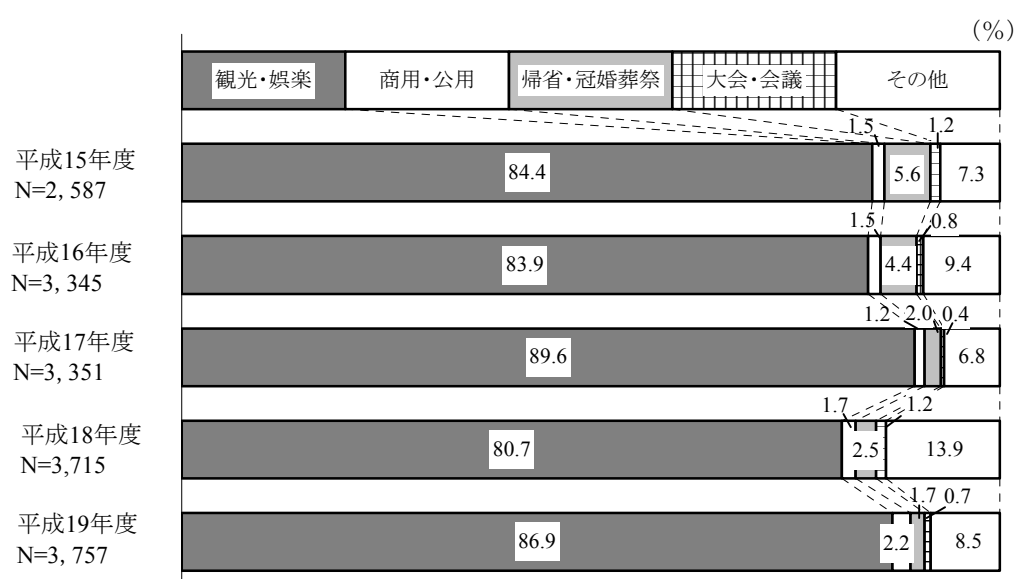


図 2-1-2 入込客の主な旅行目的と構成比の推移

表 2-1-3 入込客の主な旅行目的（観光地点別）

(単位：%)

旅行目的 観光地点	観光・娯楽						商用・公用	帰省・冠婚葬祭	大会・会議に参加	その他	合計
	観光施設の見学	ショッピング	観劇・コンサート	イベント	飲食	その他の娯楽行為					
名古屋城	62.2	1.7	1.3	12.3	3.0	2.8	4.3	3.6	2.2	6.6	100.0
熱田神宮	57.8	1.9	1.7	2.0	2.5	0.5	4.7	1.6	1.6	25.7	100.0
ノリタケの森	50.7	12.9	2.7	6.3	7.2	3.5	2.7	3.2	0.3	10.5	100.0
イタリア村	54.8	17.3	1.6	10.6	7.9	1.9	0.3	0.5	0.2	4.9	100.0
名古屋まつり	0.7	1.6	0.5	92.8	0.0	0.7	0.3	1.3	0.0	2.1	100.0
イベント会場	3.8	0.6	0.0	93.9	0.0	0.2	0.6	0.2	0.2	0.5	100.0
全 体	38.6	6.0	1.3	35.9	3.5	1.6	2.2	1.7	0.7	8.5	100.0

b. 名古屋を選んだきっかけ

「観光・娯楽」目的で来訪した方（全体の 86.9%）の目的地として名古屋を選んだきっかけは、「雑誌・新聞をみて」（25.0%）、「前に来たことがあり良かったから」（24.1%）が多い。以下、「友人・知人に薦められた」（17.1%）、「テレビやラジオ番組の情報」（13.9%）、「特になし」（11.3%）、「インターネットホームページの情報」（7.6%）となっている。

観光地点別にみると、「名古屋まつり」と「イベント会場」では「雑誌・新聞をみて」が、「名古屋まつり」と「熱田神宮」では「前に来たことがあり良かったから」が、「ノリタケの森」と「名古屋城」では「友人・知人に薦められた」が、相対的に多い。また、「熱田神宮」では「特になし」の割合が最も高い。

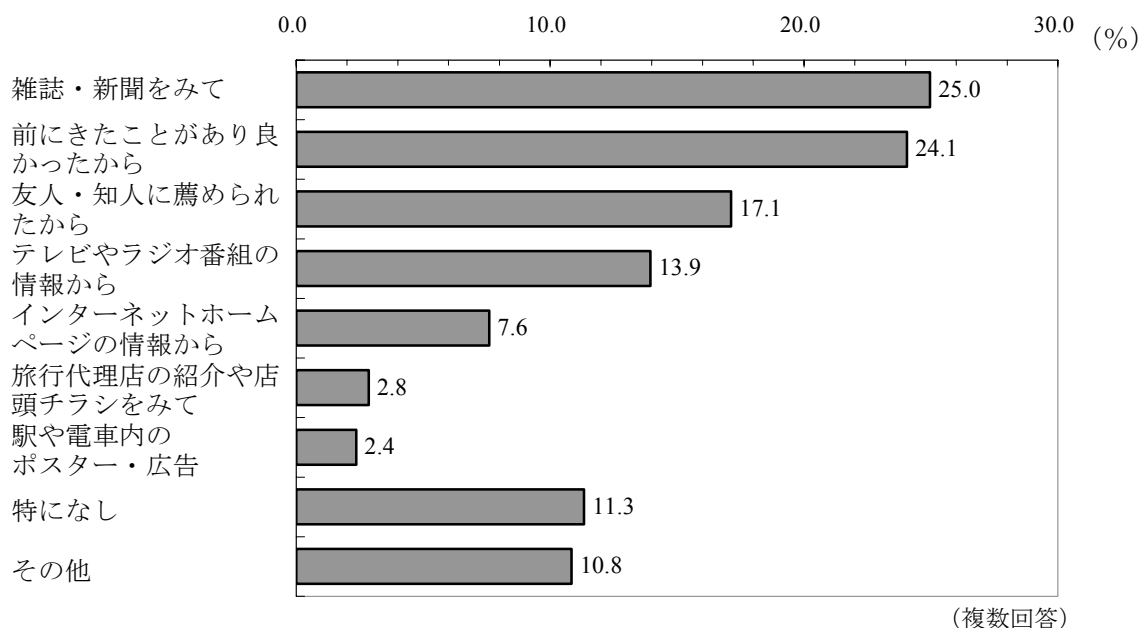


図 2-1-3 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳

表 2-1-4 入込客の名古屋を選んだきっかけの内訳（観光地点別）

(単位：%)

観光地点 \ きっかけ	雑誌・新聞をみて	前に来たことがあり良かったから	友人・知人に薦められたから	テレビやラジオ番組の情報から	インターネットホームページの情報から	旅行代理店の紹介や店頭チラシをみて	駅や電車内のポスター・広告	特になし	その他	合計
名古屋城	19.7	14.9	25.1	9.3	5.5	4.3	1.9	15.5	16.1	112.3
熱田神宮	5.2	31.6	7.3	4.7	1.4	0.7	0.0	40.8	10.4	102.1
ノリタケの森	12.0	28.4	26.4	5.0	6.4	6.2	1.2	8.7	13.3	107.6
イタリア村	21.8	19.6	21.4	21.4	5.7	4.2	1.3	7.3	9.8	112.5
名古屋まつり	41.7	40.2	8.0	19.3	4.8	1.2	6.3	2.1	8.0	131.6
イベント会場	41.3	12.0	13.7	19.5	19.2	0.5	2.6	2.4	8.3	119.5
全 体	25.0	24.1	17.1	13.9	7.6	2.8	2.4	11.3	10.8	115.0

c. 観光施設への遊覧状況

観光地点相互の立ち寄り状況を見ると、「名古屋まつり」、「熱田神宮」、「ノリタケの森」、「イタリア村」の入込客は「名古屋城」にも、「名古屋城」の入込客は「熱田神宮」にも訪れる人が多い。

観光地点ごとに他の観光施設への訪問状況を見ると、上記のほか「名古屋城」の入込客は「テレビ塔」や「徳川美術館」、「名古屋港水族館」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.85施設と多い。「熱田神宮」の入込客一人あたりの訪問施設数は1.51と他の施設への立ち寄りは最も少ない。「ノリタケの森」の入込客は「産業技術記念館」や「徳川美術館」にも訪れる人が多く、一人あたりの訪問施設数は1.74施設である。「イタリア村」の入込客では約3割が「名古屋港水族館」にも訪れており、一人あたりの訪問施設数は1.87施設と他の施設への立ち寄りは最も多い。「名古屋まつり」の入込客一人あたりの訪問施設数は1.63施設、「イベント会場」の入込客一人あたりの訪問施設数は1.58施設となっており、祭事やイベントの入込客は主要観光施設の入込客に比べ他の観光施設への立ち寄り少ない。

全般に調査場所の近隣にある観光施設にも立ち寄っているケースが多い。

表 2-1-5 他の観光施設への遊覧状況（地点・地域別）

（単位：％）

訪問施設 観光地点	名古屋城	産業技術記念館	ノリタケの森	徳川美術館	徳川園	熱田神宮	東山動植物園	テレビ塔	名古屋港水族館	イタリア村	その他	平均訪問施設数
名古屋城		1.9	4.7	6.9	4.7	9.9	3.1	9.6	6.6	5.8	32.0	1.85
熱田神宮	12.2	0.5	1.6	2.2	1.7		0.8	2.2	2.4	2.4	24.6	1.51
ノリタケの森	11.6	10.8		7.2	6.1	3.5	1.6	3.7	2.9	2.6	23.6	1.74
イタリア村	8.9	0.3	3.5	1.7	1.3	2.2	1.4	3.0	28.7		36.0	1.87
名古屋まつり	14.6	0.2	0.5	2.0	2.0	1.3	3.1	4.8	1.2	0.2	33.6	1.63
イベント会場	1.6	0.6	1.0	0.8	0.6	1.4	1.4	0.8	5.4	4.0	40.1	1.58

（複数回答）

※一人あたりの平均訪問施設数

平均訪問施設数は、各観光地点での調査サンプル数（a）とその観光地点・施設以外へ訪れた数及び訪れる予定数（b）の合計を調査サンプル数（a）で除した数値。

$$\text{平均訪問施設数} : 1.70 = \{3,757 (a) + 2,617 (b)\} \div 3,757 (a)$$

d. 旅行形態

全体では、「友人・知人」が 28.4%、「ひとり」が 19.1%、「夫婦」(19.0%)や「幼児・小学生連れ」(13.1%)など「家族連れ」が合計で 47.7%となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」、「ノリタケの森」、「イタリア村」の入込客は「友人・知人」の、「熱田神宮」、「名古屋まつり」の入込客は「ひとり」の割合が最も多く、「イベント会場」の入込客は比較的割合は分散している。

表 2-1-6 入込客の旅行形態（観光地点別）

(単位：%)

観光地点	旅行形態 ひとり	友人・ 知人	家 族 連 れ			団 体		その他	合 計
			幼児・ 小学生連れ	夫婦	その他	一般	学生		
名古屋城	12.9	44.9	3.1	15.6	16.2	4.6	0.2	2.5	100.0
熱田神宮	35.0	15.4	23.5	15.5	9.2	1.1	0.0	0.3	100.0
ノリタケの森	13.5	36.3	9.5	14.8	13.7	10.6	0.0	1.6	100.0
イタリア村	4.9	34.6	13.3	23.5	15.9	6.8	0.0	1.0	100.0
名古屋まつり	29.2	12.8	16.0	23.2	18.8	0.0	0.0	0.0	100.0
イベント会場	19.2	26.5	13.0	21.3	20.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全 体	19.1	28.4	13.1	19.0	15.6	3.9	0.0	0.9	100.0

パッケージ旅行の割合は、全体では4.5%である。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」の入込客では「パッケージ旅行」（11.6%）の割合が相対的に多い。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客ではほとんどが「パッケージ旅行ではない」である。

地域別にみると、パッケージ旅行を利用する割合は、「北陸」（23.8%）、「その他」（19.9%）からの入込客では比較的多く、「甲信越」や「近畿」からの入込客でも1割以上が利用している。

表 2-1-7 入込客のパッケージ旅行利用有無（地点・地域別）

（単位：％）

観光地点・地域		旅行形態	パッケージ旅行	パッケージ旅行ではない	合 計
観 光 地 点	名古屋城		6.3	93.7	100.0
	熱田神宮		1.4	98.6	100.0
	ノリタケの森		11.6	88.4	100.0
	イタリア村		7.1	92.9	100.0
	名古屋まつり		0.2	99.8	100.0
	イベント会場		0.2	99.8	100.0
地 域	東 海		1.9	98.1	100.0
	名古屋市		0.3	99.7	100.0
	愛知県（名古屋市を除く）		1.5	98.5	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県		7.0	93.0	100.0
	関 東		7.6	92.4	100.0
	近 畿		10.7	89.3	100.0
	北 陸		23.8	76.2	100.0
	甲信越		13.6	86.4	100.0
	その他		19.9	80.1	100.0
	全 体		4.5	95.5	100.0

③旅行費用

a. 旅行予算

旅行予算をみると、全体では「5,000 円未満」が 54.7%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」(18.6%)、「10,000～30,000 円未満」(15.2%)となっている。旅行予算の平均額は 11,988 円である。昨年度 (14,270 円) と比較すると 2,282 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「10,000 円以上」の割合が合わせて 54.1%と多く、平均額は 20,000 円を超えている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「10,000 円未満」が 9 割前後を占める。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では「10,000～30,000 円未満」が最も多く、「30,000 円以上」が半数みられ、平均額は 36,181 円と高額である。一方、「名古屋市内の日帰り客」では「5,000 円未満」が 83.1%を占め、平均額は 4,068 円となっている。

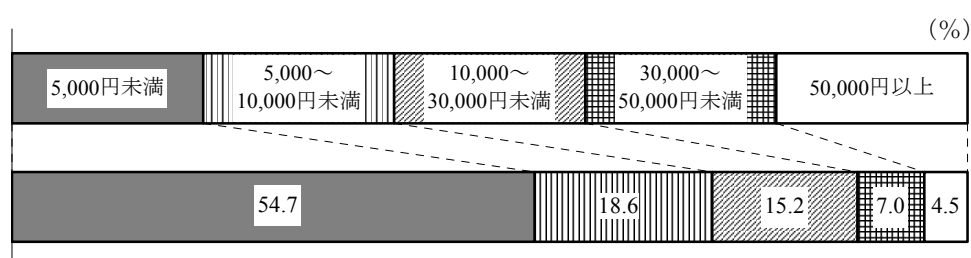


図 2-1-4 入込客の旅行予算

表 2-1-8 入込客の旅行予算 (地点・地域×宿泊別)

(単位：％)

旅行予算		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合 計	平均額 (円)
地点・地域×宿泊								
観光地点	名古屋城	34.0	11.9	26.6	15.5	12.0	100.0	22,310
	熱田神宮	62.5	10.0	14.1	7.4	6.0	100.0	12,551
	ノリタケの森	46.4	21.0	17.6	9.6	5.4	100.0	14,110
	イタリア村	39.5	33.0	18.9	6.7	1.9	100.0	11,378
	名古屋まつり	85.5	8.6	4.6	0.8	0.5	100.0	4,400
	イベント会場	61.1	27.0	9.2	1.6	1.1	100.0	6,873
地域×宿泊	名古屋市内	82.8	12.7	3.7	0.6	0.2	100.0	4,176
	宿泊客	49.8	18.8	18.8	6.3	6.3	100.0	13,594
	日帰り客	83.2	12.6	3.5	0.6	0.1	100.0	4,068
	名古屋市外	37.8	22.1	22.2	10.8	7.1	100.0	16,709
	宿泊客	3.2	6.5	39.7	29.4	21.2	100.0	36,181
	日帰り客	51.1	28.2	15.4	3.6	1.7	100.0	9,176
全 体		54.7	18.6	15.2	7.0	4.5	100.0	11,988

注：平均額の計算式：{(2,500 円) × (「5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000～10,000 円未満」の回答者数) + (20,000 円) × (「10,000～30,000 円未満」の回答者数) + (40,000 円) × (「30,000～50,000 円未満」の回答者数) + (75,000 円) × (「50,000 円以上」の回答者数)} / (全回答者数)

b. 名古屋市内消費額

観光入込客が名古屋市内で使う金額を具体的に尋ねたところ、全体では「5,000 円未満」が 44.1%と最も多く、次いで「5,000～10,000 円未満」が 24.6%、「10,000～20,000 円未満」が 17.0%、「20,000～30,000 円未満」が 7.0%となっている。名古屋市内消費額の平均額は 8,391 円である。昨年度（12,594 円）と比較すると 4,203 円の減額となっている。

観光地点別にみると、平均額は、「名古屋城」の入込客では 13,392 円、「ノリタケの森」の入込客では 10,286 円と比較的高額である。一方、「名古屋まつり」の入込客では 3,624 円と相対的に低額となっている。

地域・宿泊別にみると、平均額は、「宿泊客」では「名古屋市」、「名古屋市外」とも 20,000 円を超え大きな差はみられないが、「日帰り客」では「名古屋市」（3,645 円）に比べ「名古屋市外」（6,854 円）は倍額に近い値となっている。

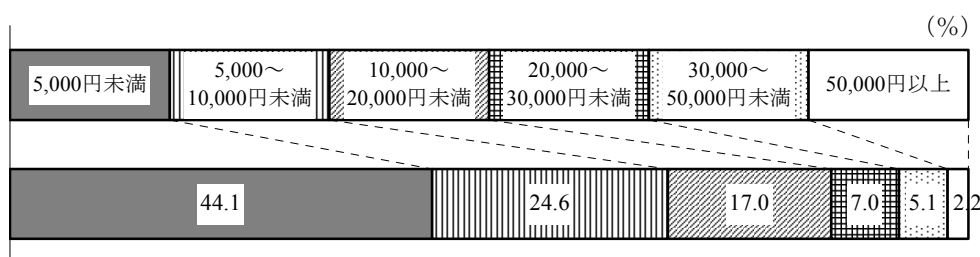


図 2-1-5 入込客の名古屋市内消費額

表 2-1-9 入込客の名古屋市内消費額（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

市内消費額		5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～20,000円未満	20,000～30,000円未満	30,000～50,000円未満	50,000円以上	合 計	平均額（円）
地点・地域×宿泊									
観 光 地 点	名古屋城	31.0	15.7	21.6	15.1	11.3	5.3	100.0	13,392
	熱田神宮	55.9	17.7	12.6	6.9	5.1	1.8	100.0	7,701
	ノリタケの森	35.2	24.6	21.8	7.9	7.2	3.3	100.0	10,286
	イタリア村	18.9	39.5	28.2	6.9	5.5	1.0	100.0	9,153
	名古屋まつり	75.7	18.5	3.8	1.3	0.2	0.5	100.0	3,624
	イベント会場	47.3	31.8	14.4	4.1	1.2	1.2	100.0	6,218
地 域 × 宿 泊	名古屋市	67.3	22.4	8.3	1.0	0.8	0.2	100.0	3,779
	宿泊客	18.2	18.2	27.2	9.1	18.2	9.1	100.0	20,273
	日帰り客	67.6	22.4	8.2	1.0	0.7	0.1	100.0	3,645
	名古屋市外	30.4	25.9	22.2	10.6	7.6	3.3	100.0	11,139
	宿泊客	5.2	7.1	30.4	25.0	21.9	10.4	100.0	22,221
	日帰り客	39.9	33.2	19.1	5.1	2.1	0.6	100.0	6,854
全 体		44.1	24.6	17.0	7.0	5.1	2.2	100.0	8,391

c. 市内交通費

名古屋市内の移動や駐車などで支出する交通費は、全体では「1,000 円未満」が 46.1%と最も多く、次いで、「1,000～3,000 円未満」が 23.2%、「交通費はかからない」が 20.1%となっている。市内交通費の平均額は 1,160 円であり、昨年度（1,549 円）と比較すると 389 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」の入込客では「1,000～3,000 円未満」の割合が最も多く、平均額は 1,780 円と最も高額である。また、「イベント会場」や「イタリア村」でも「1,000～3,000 円未満」の割合は比較的多い。一方、「名古屋まつり」では「交通費はかからない」の割合が相対的に多く、平均額は最も低額である。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市」居住者及び「日帰り客」では「1,000 円未満」の割合が、「名古屋市外からの宿泊客」では「1,000～3,000 円未満」の割合が最も多くなっている。

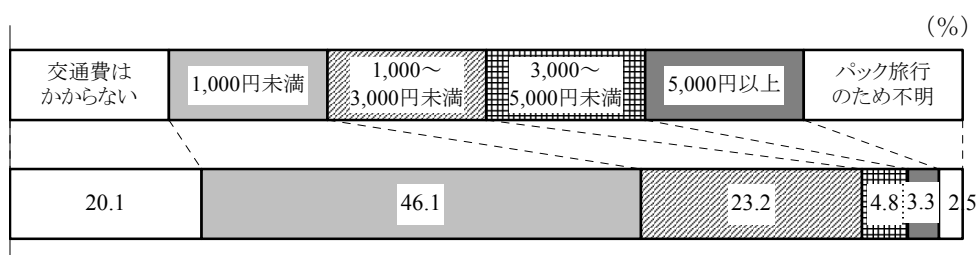


図 2-1-6 入込客の市内交通費

表 2-1-10 入込客の市内交通費（地点・地域×宿泊別）

（単位：％）

市内交通費		交通費はかからない	1,000円未満	1,000～3,000円未満	3,000～5,000円未満	5,000円以上	パック旅行のため不明	合 計	平均額（円）
地点・地域×宿泊									
観 光 地 点	名古屋城	22.7	28.5	29.8	8.4	9.0	1.6	100.0	1,780
	熱田神宮	15.2	63.1	16.7	2.8	1.7	0.5	100.0	898
	ノリタケの森	23.7	44.1	17.3	5.2	2.6	7.1	100.0	1,044
	イタリア村	12.9	46.4	26.2	5.3	3.4	5.8	100.0	1,293
	名古屋まつり	37.3	49.7	11.0	1.3	0.7	0.0	100.0	571
	イベント会場	9.3	45.4	37.6	5.6	2.1	0.0	100.0	1,361
地 域 × 宿 泊	名古屋市	38.0	52.7	8.2	0.9	0.1	0.1	100.0	473
	宿泊客	25.0	37.5	25.0	12.5	0.0	0.0	100.0	1,188
	日帰り客	38.1	53.0	8.0	0.7	0.1	0.1	100.0	465
	名古屋市外	9.2	42.2	32.2	7.2	5.2	4.0	100.0	1,593
	宿泊客	9.1	24.9	37.7	13.8	12.0	2.5	100.0	2,391
	日帰り客	9.3	49.0	30.1	4.6	2.5	4.5	100.0	1,276
全 体		20.1	46.1	23.2	4.8	3.3	2.5	100.0	1,160

注：平均額の計算式：{(0 円) × (「交通費はかからない」の回答者数) + (500 円) × (「1,000 円未満」の回答者数) + (2,000 円) × (「1,000～3,000 円未満」の回答者数) + (4,000 円) × (「3,000～5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000 円以上」の回答者数)} ÷ {(全回答者数) - (「パック旅行のため不明」の回答者数)}

d. 市内での土産代

「名古屋市内で土産を購入する」という回答が全体では 42.3%であり、支出額としては、「2,000 円未満」(18.4%) や「2,000～5,000 円未満」(15.5%) の割合が多い。土産代の平均額は 1,724 円であり、昨年度 (2,325 円) と比較すると 601 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋城」(63.6%)、「ノリタケの森」(56.0%)、「イタリア村」(54.9%) の入込客では 6 割前後を占める。一方、「名古屋まつり」の入込客では購入する割合は 12.9%と低く、平均額は 299 円と低額である。

地域・宿泊別にみると、「土産を購入する」割合は、「名古屋市」居住者より「名古屋市外」からの入込客の方が、「日帰り客」より「宿泊客」の方がかなり多く、特に「名古屋市外からの宿泊客」では「購入する」割合は 8 割を超え、平均額は 4,806 円と高額である。

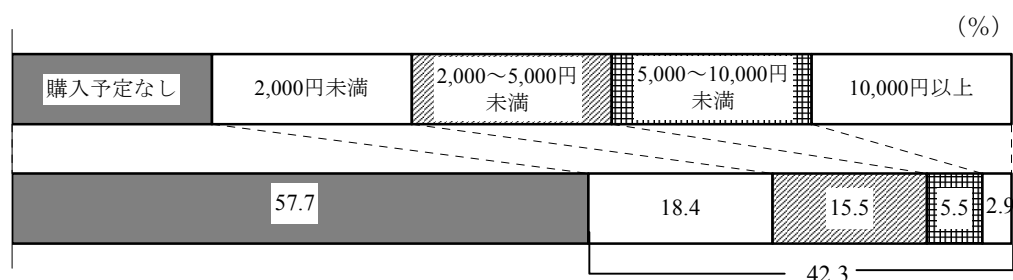


図 2-1-7 入込客の市内での土産代

表 2-1-11 入込客の市内での土産代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

地点・地域×宿泊		土産代					合 計	平均額 (円)
		買わない	2,000円 未満	2,000～ 5,000円 未満	5,000～ 10,000円 未満	10,000円 以上		
観 光 地 点	名古屋城	36.4	22.5	24.8	10.8	5.5	100.0	3,009
	熱田神宮	63.8	19.2	12.2	2.9	1.9	100.0	1,213
	ノリタケの森	44.0	18.1	21.6	11.0	5.3	100.0	2,819
	イタリア村	45.1	25.5	20.2	5.4	3.8	100.0	2,133
	名古屋まつり	87.1	7.6	4.3	1.0	0.0	100.0	299
	イベント会場	70.2	17.4	9.3	2.1	1.0	100.0	850
地 域 × 宿 泊	名古屋市	79.3	13.5	5.2	1.3	0.7	100.0	557
	宿泊客	43.7	18.8	25.0	12.5	0.0	100.0	2,000
	日帰り客	79.7	13.4	5.0	1.2	0.7	100.0	540
	名古屋市外	44.6	21.4	21.6	8.1	4.3	100.0	2,425
	宿泊客	15.7	20.6	36.1	17.4	10.2	100.0	4,806
	日帰り客	55.8	21.7	16.0	4.5	2.0	100.0	1,504
全 体		57.7	18.4	15.5	5.5	2.9	100.0	1,724

注: 平均額の計算式: $\{(0 \text{ 円}) \times (\text{「買わない」の回答者数}) + (1,000 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 円未満」の回答者数}) + (3,500 \text{ 円}) \times (\text{「2,000 ～ 5,000 円未満」の回答者数}) + (7,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～10,000 円未満」の回答者数}) + (20,000 \text{ 円}) \times (\text{「10,000 円以上」の回答者数})\} / (\text{全回答者数})$

e. 市内での食事代

市内での食事に係る支出をみると、全体では「2,000 円未満」(42.4%) が最も多く、次いで「2,000～5,000 円未満」が 26.1%、「ジュース程度」が 19.6%となっている。なお、食事代の平均額は 2,809 円であり、昨年度 (3,955 円) と比較すると 1,146 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋城」、「ノリタケの森」、「イタリア村」の入込客では「2,000 円未満」と「2,000～5,000 円未満」の割合がそれぞれほぼ同じ割合となっている。一方、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では「2,000 円未満」の割合が過半数を占める。

地域・宿泊別にみると、「名古屋市外からの宿泊客」では 2,000 円未満の割合が少なく、平均額は 7,913 円と高額になっている。

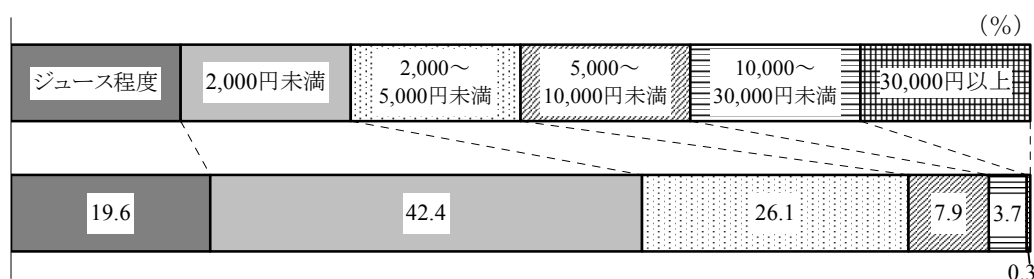


図 2-1-8 入込客の市内での食事代

表 2-1-12 入込客の市内での食事代（地点・地域×宿泊別）

(単位：%)

市内食事代		ジュース程度	2,000円未満	2,000～5,000円未満	5,000～10,000円未満	10,000～30,000円未満	30,000円以上	合計	平均額(円)
地点・地域×宿泊									
観光地点	名古屋城	13.1	32.0	30.3	15.9	7.9	0.8	100.0	4,468
	熱田神宮	25.4	40.0	20.2	8.5	5.6	0.3	100.0	2,996
	ノリタケの森	19.0	32.8	34.4	8.6	4.4	0.8	100.0	3,379
	イタリア村	7.7	38.7	40.2	10.0	3.4	0.0	100.0	3,217
	名古屋まつり	35.0	51.9	11.2	1.5	0.2	0.2	100.0	1,121
	イベント会場	17.4	59.1	20.3	2.7	0.5	0.0	100.0	1,603
地域×宿泊	名古屋市	31.3	48.1	17.5	2.7	0.4	0.0	100.0	1,367
	宿泊客	31.4	48.2	17.3	2.7	0.4	0.0	100.0	1,938
	日帰り客	12.4	38.9	31.3	11.1	5.7	0.6	100.0	1,360
	名古屋市外	25.0	37.4	31.3	6.3	0.0	0.0	100.0	3,679
	宿泊客	3.8	14.1	33.4	28.3	18.4	2.0	100.0	7,913
	日帰り客	15.8	48.4	30.6	4.4	0.8	0.0	100.0	2,040
全 体		19.6	42.4	26.1	7.9	3.7	0.3	100.0	2,809

注：平均額の計算式：{(0 円) × (「ジュース程度」の回答者数) + (1,000 円) × (「2,000 円未満」の回答者数) + (3,500 円) × (「2,000～5,000 円未満」の回答者数) + (7,500 円) × (「5,000～10,000 円未満」の回答者数) + (20,000 円) × (「10,000～30,000 円未満」の回答者数) + (40,000 円) × (「30,000 円以上」の回答者数)} / (全回答者数)

f. 宿泊代

「名古屋市内に宿泊する」と回答した割合は 17.9%であり、1泊あたりの宿泊代は、「5,000～15,000 円未満」(9.8%) の割合が多い。

なお、名古屋市内の宿泊施設に宿泊する方の 1泊あたりの宿泊代の平均額は 11,340 円であり、昨年度 (12,177 円) と比較すると 837 円の減額となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市内に宿泊する」割合は、「名古屋城」の入込客では 47.1%と多い。また、「ノリタケの森」(21.6%)、「熱田神宮」(18.5%) の入込客でも 2 割程度であるが、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客では大半が「宿泊しない」としている。

宿泊客の宿泊代は、各階層とも「5,000～15,000 円未満」が中心である。

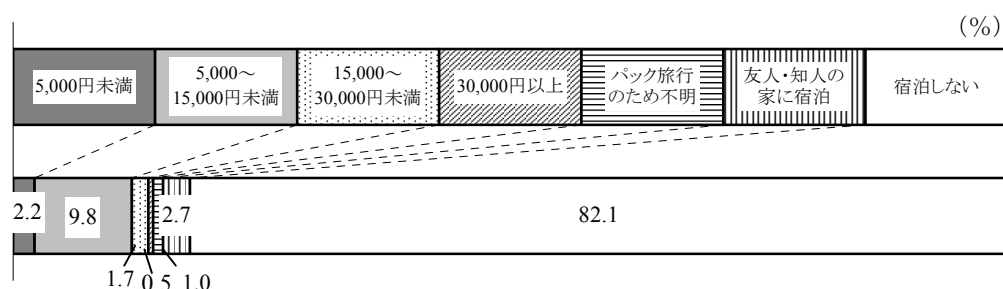


図 2-1-9 入込客の宿泊代

表 2-1-13 入込客の宿泊代 (地点・地域×宿泊別)

(単位: %)

市内宿泊代		5,000円未満	5,000～15,000円未満	15,000～30,000円未満	30,000円以上	バック旅行のため不明	友人・知人の家に宿泊	宿泊しない	合 計	平均額 (円)
地点・地域×宿泊										
観光地点	名古屋城	6.5	26.5	5.5	1.6	2.7	4.3	52.9	100.0	11,693
	熱田神宮	0.8	12.1	1.1	0.5	0.5	3.5	81.5	100.0	11,522
	ノリタケの森	2.1	11.6	2.6	0.8	1.9	2.6	78.4	100.0	12,382
	イタリア村	2.2	5.4	0.5	0.0	0.6	3.3	88.0	100.0	8,676
	名古屋まつり	0.5	1.5	0.0	0.0	0.2	1.2	96.6	100.0	8,125
	イベント会場	0.8	1.1	0.2	0.0	0.0	1.3	96.6	100.0	8,077
地域×宿泊	名古屋市内	0.2	0.4	0.2	0.0	0.0	0.4	98.8	100.0	11,364
	宿泊客	18.8	31.2	18.8	0.0	0.0	31.2	0.0	100.0	11,364
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
	名古屋市外	3.3	15.5	2.5	0.8	1.6	4.1	72.2	100.0	11,339
	宿泊客	12.0	55.6	9.1	2.8	5.7	14.8	0.0	100.0	11,339
	日帰り客	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	—
全 体		2.2	9.8	1.7	0.5	1.0	2.7	82.1	100.0	11,340

注: 平均額の計算式: $\{(2,500 \text{ 円}) \times (\text{「5,000 円未満」の回答者数}) + (10,000 \text{ 円}) \times (\text{「5,000～15,000 円未満」の回答者数}) + (22,500 \text{ 円}) \times (\text{「15,000～30,000 円未満」の回答者数}) + (40,000 \text{ 円}) \times (\text{「30,000 円以上」の回答者数})\} / \{(\text{全回答者数}) - (\text{「バック旅行のため不明」の回答者数}) - (\text{「友人・知人の家に宿泊」の回答者数}) - (\text{「宿泊しない」の回答者数})\}$

④来名回数（市外居住者が名古屋を訪れた回数）

名古屋市外に居住する方（全体の 62.4%）の来名回数としては、「10 回以上」が 62.2%と最も多く、「今回はじめて」訪れた割合は 14.5%である。

「10 回以上」の割合は、「名古屋まつり」と「イベント会場」の入込客や「愛知県（名古屋市を除く）」居住者では 9 割以上を占める。一方、「今回はじめて」訪れた割合は、「名古屋城」（39.6%）の入込客や「東海以外」（36.1%）からの入込客では比較的多い。

表 2-1-14 名古屋市外からの入込客の来名回数（地点・地域別）

（単位：％）

回 数		はじめて	2 回目	3 回目	4 ～ 9 回目	10 回以上	合 計
観光地点・地域							
観 光 地 点	名古屋城	39.6	15.0	11.8	9.9	23.7	100.0
	熱田神宮	14.3	7.7	5.7	10.4	61.9	100.0
	ノリタケの森	9.9	7.5	7.0	16.1	59.5	100.0
	イタリア村	9.9	4.4	6.5	13.1	66.1	100.0
	名古屋まつり	3.0	0.6	0.0	4.9	91.5	100.0
	イベント会場	0.9	1.1	1.5	5.4	91.1	100.0
	東 海	1.0	1.0	2.1	5.9	90.0	100.0
地 域	愛知県（名古屋市を除く）	0.4	0.7	0.8	2.4	95.7	100.0
	岐阜県・三重県・静岡県	2.1	1.5	4.3	11.8	80.3	100.0
	東海以外	36.1	16.0	12.6	17.8	17.5	100.0
	全 体	14.5	6.7	6.1	10.5	62.2	100.0

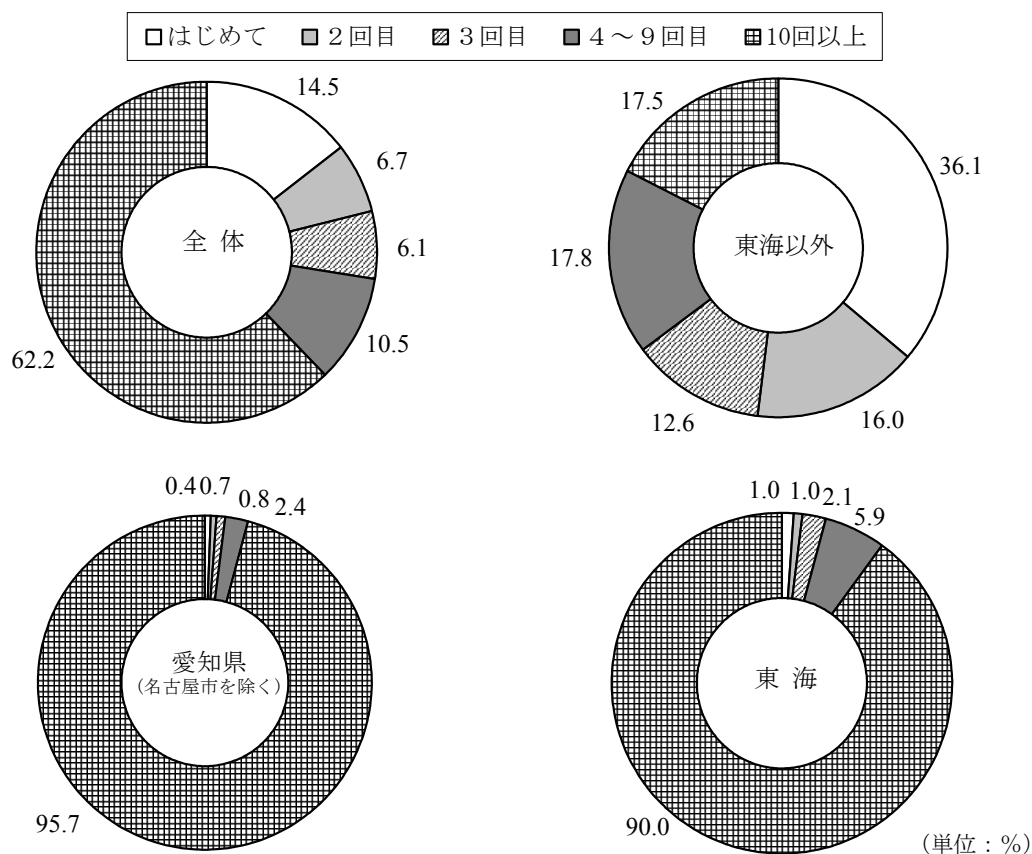


図 2-1-10 入込客の来名回数（地域別）

⑤交通機関

名古屋市外居住者の名古屋市内への主な交通手段は、全体では「自家用車」が47.2%と最も多い。次いで「ＪＲ」（27.4%）、「名鉄電車」（14.5%）となっている。

観光地点別にみると、「ノリタケの森」の入込客では「ＪＲ」の割合が最も高いが、そのほかでは「自家用車」の割合が最も高く、特に「イベント会場」の入込客では7割に達している。また、「名古屋城」、「熱田神宮」の入込客では「ＪＲ」の割合が、「名古屋まつり」の入込客では「名鉄電車」の割合がそれぞれ3割前後と比較的多い。

居住地別にみると、「東海」内の各地域とも「自家用車」が最も多い。また、「愛知県（名古屋市を除く）」では「名鉄電車」、「岐阜県」と「静岡県」では「ＪＲ」、「三重県」では「近鉄電車」も比較的多い。一方、「東海以外」からの入込客では「ＪＲ」を利用する割合が42.1%と最も高くなっている。

旅行形態別にみると、「幼児・小学生連れ」など「家族連れ」では「自家用車」の割合が、「団体旅行」では「観光バス」の割合がそれぞれかなり高い。「ひとり」などでは「ＪＲ」が最も多く、「友人・知人」では「自家用車」や「ＪＲ」が多い。

表 2-1-15 名古屋市外からの入込客の交通機関（地点・地域・旅行形態別）

（単位：％）

交通機関 地点・地域・旅行形態		J R	名 鉄 電 車	近 鉄 電 車	自 家 用 車	航 空 機	路 線 バ ス	観 光 バ ス	そ の 他	合 計
観 光 地 点	名古屋城	33.3	11.0	5.9	38.3	6.5	1.6	8.1	4.5	109.2
	熱田神宮	34.8	14.6	2.4	42.9	4.5	1.2	1.5	1.5	103.4
	ノリタケの森	38.7	18.5	8.7	22.1	4.1	1.4	15.4	1.2	110.1
	イタリア村	15.8	10.3	4.0	61.2	2.1	1.5	12.9	1.7	109.5
	名古屋まつり	24.4	28.7	7.9	35.4	0.0	3.0	0.0	3.7	103.1
	イベント会場	18.4	13.7	3.5	72.5	0.2	0.9	0.2	1.3	110.7
地 域	東 海	18.2	21.5	4.3	57.5	0.0	1.3	4.3	1.0	108.1
	愛知県（名古屋市を除く）	15.1	28.5	1.4	58.4	0.0	1.5	1.5	0.9	107.3
	岐阜県	33.2	19.1	0.0	52.7	0.0	0.0	5.0	1.8	111.8
	三重県	5.2	1.9	22.9	65.2	0.0	1.9	8.6	1.4	107.1
	静岡県	40.2	4.9	1.0	44.1	0.0	1.0	18.6	0.0	109.8
	東海以外	42.1	3.2	6.5	30.8	8.3	1.7	12.1	4.1	108.8
旅 行 形 態	ひとり	45.5	22.0	5.6	21.1	4.7	2.1	1.2	4.7	106.9
	友人・知人	30.4	18.8	6.5	40.6	2.3	2.0	5.5	2.8	108.9
	家 族	10.7	7.7	4.7	83.3	0.0	0.9	0.4	0.0	107.7
	夫婦	20.5	9.6	4.6	66.2	2.7	1.6	1.6	0.7	107.5
	その他	27.7	11.5	4.9	57.0	5.2	0.5	1.4	1.1	109.3
	団体旅行	10.6	4.3	0.0	9.2	4.3	0.0	74.5	4.3	107.2
	その他	48.3	20.7	3.4	20.7	13.8	0.0	17.2	3.4	127.5
全 体		27.4	14.5	5.2	47.2	3.2	1.5	7.3	2.2	108.5

（複数回答）

⑥名古屋市以外の訪問地

名古屋市外に居住する入込客のうち、「名古屋市以外にも訪問する」方の割合は全体では21.0%である。その訪問先としては、「知多・常滑・セントレア」(5.0%)が最も多く、以下、「豊田・岡崎・足助」(3.7%)、「伊勢・志摩」(3.3%)、「長島温泉・湯の山・鈴鹿」(3.2%)、「明治村・犬山」(2.8%)、「岐阜・関ヶ原」(1.6%)、「下呂・高山」(1.6%)となっている。

観光地点別にみると、「名古屋市以外にも訪問する」という割合は、「名古屋城」の入込客では39.1%と高く、「ノリタケの森」の入込客でも24.0%と相対的に多い。一方「名古屋まつり」、「イベント会場」の入込客では1割と少ない。

宿泊客では、「名古屋市以外にも訪問する」という割合が34.9%と高い。

表 2-1-16 名古屋市外からの入込客の訪問地

(単位：%)

訪問地		名古屋市内のみ	知多・常滑・セントレア	豊田・岡崎・足助	伊勢・志摩	長島温泉・湯の山・鈴鹿	明治村・犬山	岐阜・関ヶ原	下呂・高山	蒲郡・西浦・三谷	多治見・恵那・中津川	豊橋・伊良湖	瀬戸・小原	豊川・鳳来寺	その他	訪問地合計
観光地点・宿泊	名古屋城	60.9	8.1	6.5	7.5	4.1	6.5	2.8	3.0	1.2	2.0	1.0	1.4	0.6	6.9	51.6
	熱田神宮	83.0	4.5	1.8	2.4	0.3	2.4	1.2	0.9	0.9	0.3	0.0	0.6	0.0	5.4	20.7
	ノリタケの森	76.0	5.3	8.2	3.1	2.6	2.4	1.9	1.7	0.5	0.5	0.7	0.2	0.2	2.4	29.7
	イタリア村	84.2	4.9	1.7	2.1	2.5	0.6	0.6	0.6	0.8	0.2	0.4	0.0	0.2	1.9	16.5
	名古屋まつり	89.6	4.3	0.6	3.0	5.5	4.9	2.4	2.4	0.6	1.2	1.2	0.6	0.6	1.2	28.5
	イベント会場	89.2	2.4	1.3	0.9	4.6	1.1	0.9	1.1	0.4	0.4	0.2	0.2	0.7	0.7	14.9
	宿泊客	65.1	8.3	5.7	7.6	3.4	4.7	2.1	2.8	0.8	1.2	0.8	0.9	0.3	6.6	45.2
	日帰り客	84.4	3.8	3.0	1.6	3.1	2.1	1.4	1.1	0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	2.0	20.8
	全 体	79.0	5.0	3.7	3.3	3.2	2.8	1.6	1.6	0.8	0.8	0.6	0.5	0.4	3.2	27.5

(複数回答)

⑦旅行日程

名古屋市以外からの入込客の旅行日程としては、「日帰り」が66.6%であり、「2日」(22.7%)、「3日」(6.9%)など「2日以上」の割合は合わせて33.4%となっている。

観光地点別にみると、「2日以上」の割合は、「名古屋城」の入込客では71.0%と高く、「熱田神宮」(40.8%)、「ノリタケの森」(35.4%)でも比較的高い。一方、「イベント会場」、「名古屋まつり」の入込客では「日帰り」の割合が9割前後を占める。

居住地別にみると、「東海」居住者では大半が「日帰り」である。一方、「その他」(97.5%)、「関東」(91.7%)からの入込客では大半が「2日以上」であり、「甲信越」(72.7%)、「北陸」(65.1%)、「近畿」(55.8%)からの入込客でも「2日以上」の割合はそれぞれ過半数を占めている。

表 2-1-17 名古屋市外からの入込客の旅行日程（地点・地域別）

(単位：%)

日 程		日 帰 り	2 日	3 日	4 日	5 日 以 上	合 計
観光地点・地域							
観 光 地 点	名古屋城	29.0	46.0	15.2	5.3	4.5	100.0
	熱田神宮	59.2	28.9	7.1	2.1	2.7	100.0
	ノリタケの森	64.6	24.3	7.7	1.7	1.7	100.0
	イタリヤ村	78.5	16.9	3.8	0.0	0.8	100.0
	名古屋まつり	86.0	9.8	1.2	0.6	2.4	100.0
	イベント会場	94.4	2.4	2.4	0.4	0.4	100.0
地 域	東 海	93.9	4.6	1.2	0.2	0.1	100.0
	関 東	8.3	64.1	17.6	5.2	4.8	100.0
	近 畿	44.2	42.5	10.7	1.3	1.3	100.0
	北 陸	34.9	57.2	7.9	0.0	0.0	100.0
	甲信越	27.3	50.0	12.5	1.1	9.1	100.0
	その他	2.5	44.1	28.0	12.4	13.0	100.0
全 体		66.6	22.7	6.9	1.8	2.0	100.0

⑧市内での宿泊数

名古屋市以外からの入込客の中で「日帰り」を除いた方（全体の 20.9%）のうち、名古屋市内に宿泊する割合は 83.9%である。その泊数としては、「1泊」する割合が 62.6%と最も高く、「2泊」する割合が 15.3%となっている。

各階層とも「1泊」の割合が最も高い。

居住地別にみると、「その他」からの入込客では「2泊以上」する割合が合わせて 35.6%と比較的多い。

表 2-1-18 名古屋市外からの入込客の名古屋市内における宿泊数（地点・地域別）

（単位：％）

市内宿泊数		宿泊しない	1泊	2泊	3泊	4泊以上	合 計
観光地点・地域	観光地点・地域						
	名古屋城	14.6	67.4	12.6	4.0	1.4	100.0
	熱田神宮	13.1	62.8	13.9	5.1	5.1	100.0
	ノリタケの森	15.0	61.2	20.4	0.7	2.7	100.0
	イタリア村	24.5	55.9	15.7	1.0	2.9	100.0
	名古屋まつり	13.0	56.7	13.0	4.3	13.0	100.0
	イベント会場	26.9	38.5	30.8	0.0	3.8	100.0
	東 海	33.7	51.7	13.5	0.0	1.1	100.0
	関 東	15.4	65.4	13.9	2.3	3.0	100.0
	近 畿	13.2	67.6	15.0	2.4	1.8	100.0
	北 陸	14.6	70.8	14.6	0.0	0.0	100.0
	甲信越	20.3	65.7	10.9	3.1	0.0	100.0
	その他	8.9	55.5	21.0	7.6	7.0	100.0
	全 体	16.1	62.6	15.3	3.1	2.9	100.0